

メディアリリース

2008年9月2日(火)

ディーキンのMBAが5つ星を獲得

ディーキン大学のMBAがトップの地位を与えられ、オーストラリアの一流大学が提供するコースと並ぶ地位を確かなものにしました。

The Graduate Management Association of Australia (GMAA)はオーストラリア国内全てのMBAの水準と価値を評価しています。このほど発表された2008年度の評価において、ディーキンのMBAが5つ星、そしてMBA (international)が4つ星を授与されました。この結果によって、ディーキンのMBAはメルボルン大学やモナッシュ大学など伝統的に高い評価を得ている大学と肩を並べ、州内の一流大学の一つとなりました。

ディーキンのMBAプログラムのヘッドであるピーター・オッペンハイム准教授はこの発表を喜び、「私たちは長年コースの改良を続けてきました。そして今年ついに5つ星を獲得したのです」と述べています。

「私たちのプログラムの成功にはいくつかの要因があります」とオッペンハイム准教授はつけ加えます。彼は過去4年間プログラム・ディレクターを務めています。「私たちは常に市場を観察し、学生のニーズに対応しています。そして、学生がビジネスに参加できる大変積極的なプログラムを行っています。学生は2単位のビジネス実習もしくは1単位のビジネス・インターンシップを受講できます。どちらの科目もビジネスの世界で役に立つ実用的な経験を学生に与えるものです。これは正に多くの学生がプログラム中に組み入れてほしいと言っていたことなのです。」

GMAAはオーストラリアにおいて全国的に認められたMBA、DBA、またその他大学院で経営学を修めた卒業生のための団体です。会員にはシニア・マネージャー、金融のスペシャリスト、コンサルタントおよび学術関係者がいます。ビジネスの世界とビジネス教育の間の架け橋として、GMAAは会員のキャリア向上において役立つネットワーク作りの機会を提供しています。

オッペンハイム准教授はさらに次のように述べています。「MBAの5つ星獲得は、ディーキン大学が優れたプログラムを提供していると認められたことを意味します。ディーキン大学は通信教育において常に先頭に立ってきました。そして今私たちは5つ星という評価に到達しました。つまりディーキンのプログラムが、オーストラリアにおいてトップのMBAプログラムの一つであると認められたのです。」